

# 伝統に生きる

— あらかわの工芸技術 —



は け  
刷毛

さいとう しょういちろう  
齋藤 正一郎

(平成25年度作品)

DVD

カラー・28分

## プロフィール

住所 荒川区荒川2丁目35番5号  
昭和11年(1936年)福島県生れ  
平成24年度、荒川区指定無形文化財保持者に認定される

齋藤氏は、昭和29年に上京した後、20歳の頃から先代の齋藤佐太郎氏(元区登録無形文化財保持者)に師事して技術を修得。平成6年、先代の死去後、二代目を継ぎ、約50年間、刷毛作りに従事してきた。刷毛製作は、獣の毛を束ねて揃え、端を切りそろえて柄を付ける技術である。齋藤氏は、染物職人が使う刷毛専門の職人で、丸刷毛まるばけと引刷毛ひきばけの2種類を手がける。丸刷毛は、型紙で染料を生地に刷り込む染めの技法に、引刷毛は生地に染料を引いて染める技法に用いられ、東京の伝統的染物技術である更紗染や小紋染に欠かせない道具である。基本的に問屋を通さず、染物職人から直接受注して、注文に応じた大きさ、毛質の刷毛を製作する。丸刷毛は、小さいサイズから順に、豆丸まめまる、小丸こまる、中丸ちゅうまる、合丸あいまる、鹿丸しかまる、大丸だいまるの6種類の大きさがある。現在、都内で染物専門の刷毛職人は齋藤氏が唯一であり、大変貴重である。

企画・著作 荒川区教育委員会 制作 株式会社 文化工房



## [用具・工具・材料] まるばけ あいまる 丸刷毛(合丸)の場合

### 「用具・工具」

かなぐし 金櫛、かみそり 日本剃刀、切出しナイフ、火鉢、ブリキ板、もみがら 粉殻の灰、もみ輪、あげ輪、仮輪、ペンチ、ハサミ

### 「材料」

鹿の毛(国内産)、えのき 柄木(丸刷毛の柄)、針金(下締め用、本締め用)、やまづな 山砂



丸刷毛(合丸)

## [工程] まるばけ あいまる 丸刷毛(合丸)の場合

- (1) 調合 毛の長短、色が均等になるように混ぜ合わせる。
- (2) ワタ抜き かなぐし 金櫛で毛の根元に付着したワタ(綿状の毛の塊)を取り除く。2回繰り返す。
- (3) 油抜き 毛に粉殻の灰をまぶし、ブリキ板をのせ、火鉢で上からおさえる。20分程熱を加え、毛の脂分を抜く。
- (4) トキ抜き 油抜きした毛の毛先を揃える。
- (5) もみおろし もみ輪に、必要な分量の毛を入れて束ねる。この束を下しながら揉んで、長い毛と短い毛を混ぜ合わせる。ポンポンと投げおろすことで逆毛が下におりてくる。
- (6) 日本剃刀で逆毛を取り除く かみそり 日本剃刀を用いて、毛先を滑らせ、逆毛だけを取り除く。 ※(5)(6)を、毛の向きが揃うまで数回繰り返す。
- (7) 切出しナイフで逆毛を取り除く 毛を、あげ輪に入れて束ねる。切出しナイフで更に逆毛を取り除く。その際、刃先と指先で、残った逆毛を一本一本つまんで除去する。
- (8) 大きさを確定する 毛の量を調節して合丸の大きさにする。根元を切り揃えて仮輪に入れる。ほつれた毛を取り除く。ポンポンと投げおろして、毛先を平らにする(玉を作る)
- (9) 砂をつかす 毛の上の部分から隙間に やまづな 山砂を入れる。砂で隙間を埋めることで、毛を締めやすくする。
- (10) 下締め 細い針金(30番)で毛を締める。
- (11) 胴巻き 下締めをした上から、紙で胴巻きをする。
- (12) 柄木を挟む えのき 4つに割れている柄木で束ねた毛の玉を4等分するように挟む。
- (13) 本締め 太い針金(20番)で締め、毛がギッシリつまって抜け落ちない状態に仕上げる。



ワタ抜き



砂をつかす



本締め

「伝統に生きる-あらかわの工芸技術-」は、江戸から受け継がれてきた無形文化財である伝統工芸技術を保存継承し、広く普及することを目的に、荒川区指定無形文化財保持者の技術を記録した映像作品です。DVDは、荒川区の図書館で貸し出しています。また、荒川ふるさと文化館1階郷土学習室で視聴できますのでご利用下さい。

### 問い合わせ先

#### ■ 内容等に関すること

荒川区立荒川ふるさと文化館・・・3807-9234

● 荒川区ホームページ内「あらかわまなびプラザ」

<http://www.city.arakawa.tokyo.jp/arapura/index.html>

#### ■ DVD 貸し出しに関すること

南千住図書館・・・3807-9221 町屋図書館・・・3892-9821  
 荒川図書館・・・3891-4349 日暮里図書館・・・3803-1645  
 尾久図書館・・・3800-5821  
 汐入図書サービスステーション・・・3807-8130  
 冠新道図書サービスステーション・・・3800-3321

● 荒川区立図書館ホームページ <http://www.library.city.arakawa.tokyo.jp/>